

マルチダイナミックヒーター専用アプリ「DeLonghi MDH」に新機能搭載！ 「マイスリープ」機能で、 快適な睡眠を“温度”でサポート。

デロンギ・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉本敦男）は、「マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル」の専用アプリ「DeLonghi MDH」に新たに「マイスリープ」機能を追加しました。

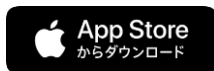
近年、日本人の5人に1人が睡眠に問題を抱えているといわれています。世界と比較しても日本人の睡眠時間は短く、経済協力開発機構(OECD) が2014年に世界29カ国の15～64歳の男女を対象に行った調査※によると、日本人の平均睡眠時間は7時間43分と、韓国の7時間41分に次いでワースト2位の結果となりました。さらに、厚生労働省が実施した「平成28(2016)年 国民健康・栄養調査」では、20代から50代の働く世代の方々の約3割が十分に睡眠が取れていないと回答しており、十分な睡眠時間を確保できない中、睡眠の質を高めていくことに関心が高まっています。睡眠不足が続くと、それが借金のように蓄積していく「睡眠負債」を引き起こし、仕事や勉強など活動の質が落ちるばかりか、がんや認知症といった命に関わる病気のリスクが高まってしまう可能性もあるのです。

※ Balancing paid work, unpaid work and leisure 2014 (OECD)

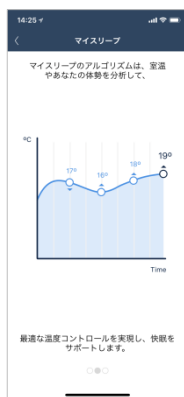
世界の平均睡眠時間OECD国際比較調査(2014年)

1	南アフリカ	9時間22分
2	中国	9時間2分
3	インド	8時間48分
4	ニュージーランド	8時間46分
5	アメリカ	8時間36分
5	スペイン	8時間36分
⋮	⋮	⋮
28	日本	7時間43分
29	韓国	7時間41分

睡眠不足を解消するのに重要なカギとなるのは、“睡眠の質”です。デロンギでは、睡眠の質の向上に重要な睡眠環境（温度・湿度、光、音など）の中でも、温度に着目。「デロンギ マルチダイナミックヒーター」を操作する「DeLonghi MDH」に新機能「マイスリープ」を追加し、睡眠から起床までの寝室の温度を自動でコントロールすることで、快適な睡眠を“温度”でサポートします。さらにApple Watchと連動することで、心拍と姿勢を組み合わせ入眠準備に入ったことを検知するとマイスリープ機能がスタートするなど、お客様の生活によりフィットするアプリへと進化しました。デロンギは、これからも“快適さ”をキーワードに、さまざまなライフスタイルに合ったプレミアムな暖かさをお届けしてまいります。



マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル
MDH15WIFI



※デザインや文言が変更になる可能性があります。

製品のお問い合わせ先

デロンギ・ジャパン株式会社 マーケティング部 広報担当
Email: delonghi-pr.japan@delonghigroup.com

■「マイスリープ」機能概要

起床時間と睡眠温度帯を設定するだけで、標準的な睡眠サイクルに合わせて寝室の温度を自動でコントロール。睡眠の質を高めるとともに、爽やかな目覚めを促します。



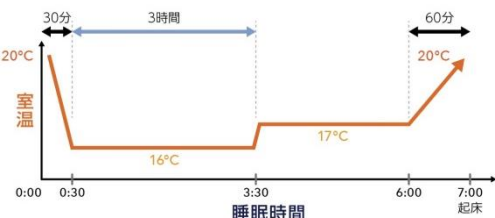
メニューから
マイスリープを選択

操作方法は、起床時間と
睡眠温度帯を設定するだけ



7時間睡眠の場合

入眠後、設定温度をレム睡眠に最適な16度まで下げ、起床時間に合わせて設定温度を徐々に上げることで睡眠の質を向上します。



Apple Watchがあれば、さらに便利に！
心拍と姿勢を組み合わせ入眠準備に入ったことを検知すると、「マイスリープ」機能がスタートします。



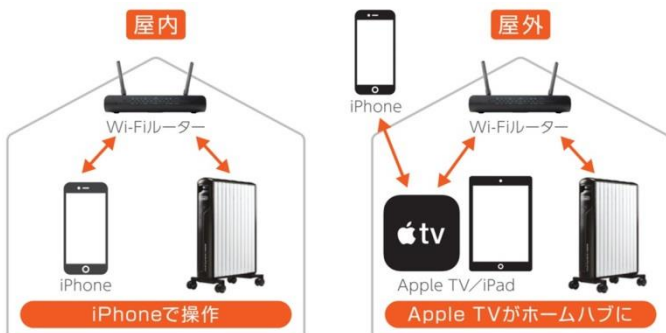
雨晴クリニック副院長
睡眠専門医
坪田 聡先生

日中のパフォーマンスを高めるためには、睡眠の質が重要であることは広く知られるようになりました。この機能は、睡眠後30分かけて16度まで下げ、初回の深い眠りになる3時間はノンレム睡眠に最適な16度にキープ。起床前のレム睡眠では交感神経、副交感神経の作用から寒く感じるがあるので、温度を1℃上げてコントロールし、さらに眠りの質を高める工夫が施されています。室温を上げ過ぎてしまうと、快適性が失われてしまうため、1度という設定した温度範囲でさらに睡眠の質を高めます。起床に向けた1時間は布団から出る準備のために温度を徐々に上げることで、爽やかな目覚めを促す環境を作れるので、睡眠環境を温度面からサポートしてくれる機能です。

■デロンギ最上位モデル マルチダイナミックヒーター 概要

「デロンギ マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル」はiPhoneで簡単に操作できるWi-Fi機能を搭載※1。電源のON/OFF、温度/電力レベル調整、スケジュール運転はもちろんのこと、屋外からも遠隔操作が可能です※2。

●屋外からいつでも操作可能に※2。



いつでも、どこからでもヒーターにアクセス。Apple TV/iPadがあれば、遠隔操作で帰宅前に部屋を暖めたり、消し忘れた際には停止も可能です。

●Siriでボイスコントロール

Siriに話しかけて操作もできます。「おはよう」と挨拶するだけでヒーターがONになります。



●GPS連動で改札を出たら暖め開始

GPS設定により、位置情報でヒーターを操作。自宅に近づくくと部屋を暖めはじめます。※GPS連動にはホームハブ(Apple TV/iPad)が必要です。



※1：iOS9.0以降を搭載したiPhone/iPad/iPod touchに「MD Heater」Appsをダウンロードいただくこと、もしくはiOS10に搭載の「Home」アプリによる操作が可能です。(iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。)

※2：Apple TV(Apple TV software 7.0～)やiPad(iOS10～)をハブとして使えば、屋外からもヒーターを操作できます。屋内および屋外からのiPhoneによる操作にはWi-Fiルーターとインターネット環境が必要です。

■ 製品情報

製品名：デロンギ マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル

製品Webサイト：<http://oilheater.delonghi.co.jp/product/mdh.html>

デロンギ マルチダイナミックヒーター デロンギ ヒーター 全モデル

快適温度
※1
一定キープ速暖
従来の2倍運転音が
静か肌も喉も
乾燥しにくい空気が
クリーン表面
安全設計燃料補充
手間なし

使いやすい



名称	デロンギ マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル	
型番	MDH15WIFI-SET	MDH15WIFI-BK
広さの目安	10 ^{※2} ~ 13畳 ^{※3}	
サイズ	長さ×幅×高さ 49.5×27.5×66.5cm	
本体重量	12.5Kg	
色	ピュアホワイト&マットブラック	
消費電力	1,500W（電力切替：300W/600W/900W/1200W/1500W）	
仕様	Apple TV 32GB付属	単品

※1：試験施設：安藤ハザマ技術研究所において真冬の住居を再現

(8畳部屋、新省エネルギー基準、外気温5℃、5面接触)した環境において、空気温度(床上90cm)の温度変動試験結果。

※2：日本電機工業会自主基準

※3：デロンギ自社実験による。試験条件：新省エネルギー基準 外気温5℃、5面接触

- Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPad Air、iPod touch、Apple TV、Siri、HomeKitは米国およびその他の国におけるApple Inc. の登録商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- Wi-FiおよびWi-FiロゴはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。